

次期国際目標及び国家戦略の策定に向けた検討と、生態系を活用した気候変動への適応や防災・減災を進めます。

1. 事業目的

- ① 生物多様性に関する世界目標である愛知目標の達成に向け、我が国の国家戦略の実施状況の点検と取組を加速する。
- ② ポスト2020目標への貢献及び次期生物多様性国家戦略策定に向けた検討を行う。
- ③ 社会の強靱性向上を目的とした生態系の活用を推進する。

2. 事業内容

生物多様性に関する世界目標である愛知目標及び我が国の「生物多様性国家戦略2012-2020」が令和2年（2020年）に対象期間を終えることから、次期国際目標及び国家戦略の策定に向け、以下の事業を行う。

- ・ 生物多様性国家戦略実施状況の最終点検と取組の加速
- ・ COP14の閣僚宣言やG7環境大臣会合の憲章で行うこととされた、生物多様性に係る国際会議等での議論を踏まえた我が国のコミットメントを、COP15の開催前の国連総会(UNGA)ハイレベルセグメント（9月）において公表できるように取りまとめ
- ・ ポスト2020目標への貢献及び次期生物多様性国家戦略策定に向けた有識者研究会等の実施
- ・ 生態系を活用した気候変動への適応（EbA）の既往研究や優良事例等の情報収集及び生態系を活用した防災・減災（Eco-DRR）の普及

3. 事業スキーム

- 事業形態 請負事業
- 請負先 民間事業者・団体／研究機関等
- 実施期間 平成20年度～

4. 事業イメージ

